

名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻 建築・環境デザイン講座

助教公募要領

1	募集件名	助教の公募		
2	所属	大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築・環境デザイン講座		
3	募集内容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>・大学院では建築史、意匠、建築計画、都市計画のいずれかに関する専門教育と研究、学部では建築学全般の基礎教育、そして以上の成果を活かした国際交流に従事する。特に以下の3点。</p> <p>①大学院環境学研究科と工学部における建築・都市設計教育を推進する。大学院では専門分野に関する専門演習科目を担当し、学部教育では建築設計に関する演習科目を担当するとともに、建築学全般の基礎演習・実習科目（一部）を支援する。</p> <p>②建築史、意匠、建築計画、都市計画のいずれかに関して、環境学研究科の文理融合型実践的研究拠点形成に貢献するフィールド学に基づいた研究を行う。</p> <p>③パリ・ヴァル・ドゥ・セヌ国立高等建築学校、天津大学建築学院、名古屋大学の3大学合同国際設計ワークショップ（以下、3大学国際WS）の継続実施を含む、本研究科が推進する国際交流を支援する。</p> <p>・担当授業科目</p> <p>[大学院] 建築・都市設計実習1・2、建築デザイン実習、歴史環境デザイン実習、環境学英語特別講義（建築・都市設計ワークショップ1・2）のいずれかと、建築・環境デザインセミナー。</p> <p>[学部] 空間設計工学及び演習第1・2、建築設計及び演習第1・2、総合設計及び演習第1・2（複数）、建築学全般の基礎演習・実習科目（一部）。</p>		
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区	
		[募集人員]	助教・1名	
		[着任時期]	2025年4月1日	
4	募集研究分野	大分類	社会基盤	
		小分類	建築史、意匠、または、建築計画、都市計画のいずれか	
5	勤務形態	<p>常勤</p> <p>任期5年。1回に限り任期2年の再任が認められることがある。</p>		
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <p>1. 博士または Ph.D.の学位を有すること、あるいは、着任日までに博士または Ph.D.の学位を取得できる見込みがあること。</p> <p>2. 建築史、意匠、建築計画、都市計画のいずれかの分野に対しての深い知識を持ち、大学院ではその専門分野の教育と研究について熱意を持って遂行できるこ</p>		

		<p>と。学部では建築設計に関する演習科目を担当するとともに、建築学全般の基礎演習・実習科目（一部）を支援できること。</p> <p>3. 上記3大学国際WSなど、本研究科が推進する国際交流に積極的に参加できること。</p> <p>4. 建築・都市の計画、設計、監理等に関する実務経験や一級建築士資格を有する場合、もしくは、海外大学等との国際交流事業への参加経験や留学経験を有する場合、いずれも評価する。また、日本語及び英語による教育（特に大学院の建築設計科目）に対応できることが望ましい。</p>
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <p>・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。</p> <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> <p>・給与は本学において定める年俸制とする。</p>
8	応募期間	2024年11月8日(金)～2024年12月20日(金)（消印有効）
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 履歴書^注（「住所」の欄に電話番号とメールアドレスも記載すること） 建築史、意匠、建築計画、都市計画、または建築設計分野に係る研究業績について、その業績リスト^注と主要な原著論文3編以内の写し各1部、その他参考資料。また、教育業績や実務業績があれば、その業績リスト^注と説明資料（実務経験、計画・設計作品、社会活動、受賞歴など。様式自由）。 上記2の研究業績に関する概要説明と、就任後の研究に関する抱負（計1,000字程度。様式自由）。 上記2の教育業績や実務業績があればその概要説明と、就任後の教育に関する抱負（計1,000字程度。様式自由）。 人物・業績照会者2名の連絡先（様式自由）。 <p>注）上記1の履歴書と、2の業績リストについては、名古屋大学が定める所定の様式で作成し、必要に応じて参考資料等を別途用意し、提出すること。実務業績については、様式の「その他（社会貢献項目等）」に記載すること。なお、この様式は次のURLより入手できる。http://www.env.nagoya-u.ac.jp/jobs/index.html</p> <ol style="list-style-type: none"> 以上について、印刷した書類1部と、それらのPDFファイルを収納した電子媒体（USBメモリ等）を応募期間内に下記提出先まで簡易書留で郵送すること。その際、封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きすること。 <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 ES 総合館 554 室 名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系長 飯塚悟 宛 電話 052-789-3751 Email: iizuka.satoru.j8@f.mail.nagoya-u.ac.jp</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <p>・書類選考の上、面接を実施する。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> 面接実施者については、電子メールで連絡を行う。面接は1月16日（木）、1月17日（金）のいずれかで、対面で実施予定である。
10	みなし輸出について	<ul style="list-style-type: none"> 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員の機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募への応募の際には「類型該当判断のフローチャート」に基づく「特定類型該当性の自己申告書」（様式1）の提出が必要となります。フローチャートや特定類型該当性の自己申告書は以下からダウンロードしてください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/crZF5oLL7f5KPbN <p>なお、採用が決定した場合は、「誓約書」の提出が必要になります。</p>
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 面接に要する交通費は支給しません。 業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 公募に関する問い合わせは、下記の通り <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 ES 総合館 554 室 名古屋大学大学院環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系長 飯塚悟 宛 電話 052-789-3751 Email: iizuka.satoru.j8@f.mail.nagoya-u.ac.jp</p>